

大川賞  
推薦要領

MENU

トップページ

プロフィール

大川賞

大川出版賞

研究助成

役員・評議員等

財務情報

応募方法

## 大川賞推薦要領

## ■ 受賞者の範囲

情報ならびに通信分野における研究、技術開発および事業において、顕著な社会的貢献のあった方から原則として日本人の研究者、海外の研究者2名程度を表彰します。

[留意事項]

・受賞者は、原則として個人とし、故人を含みません。

## ■ 審査方法

- ・情報・通信分野に関連する国内の大学、研究所、学会および関連する研究者の方々等に対し、受賞にふさわしいと思われる方の推薦をお願い致します。
- ・学識経験者からなる「大川賞審査委員会」において、推薦された候補の中から審査します。
- ・「大川賞審査委員会」は受賞候補となった方を財団の役員会に推挙し、受賞者を最終決定し発表します。

## ■ 推薦手続

「大川賞候補者推薦書」を事務局宛にご郵送ください。

「大川賞候補者推薦書」はこちらからダウンロードして下さい。

→ [Wordデータ](#)

- ※A4サイズで必要事項の記載があれば、特に所定の様式にならなくとも結構です。
- ※経歴、受賞歴等の業績、その他参考となる資料があれば、なるべく添付してください。  
(ただし、発表済の論文、著書の添付の必要はありません。)
- ※推薦者の資格等について、特に制限はありません。
- ※他薦を原則としています。
- ※リンク先に推薦書がございますのでプリントアウトしてご利用ください。
- ※電子メールでの受付は行なっておりません。

## ■ 推薦締切日

2010年6月18日(金)までにお送りいただきます様お願い致します。(必着)

## ■ 送付先

〒107-0062  
東京都港区南青山2-26-1  
CSK青山ビル  
財団法人 大川情報通信基金  
TEL:03-6438-4030 / FAX:03-6438-4031



MENU

トップページ

プロフィール

大川賞

大川出版賞

研究助成

役員・評議員等

財務情報

応募方法

## 大川出版賞推薦要領

## ■ 対象図書

情報ならびに通信分野に関して技術の発展ならびに社会的啓蒙に貢献のあった優れた図書で、2007年1月1日以降に発刊されたものから原則として2～3件程度の図書を表彰します。

## [留意事項]

- ・著者は原則として個人としますが数名に限り共著も認めます。
- ・編者は原則として審査の対象外とさせていただきます。
- ・図書は原則として日本国内で発刊されたものとしますが、著者の国籍は問いません。

## ■ 審査方法

- ・情報・通信分野に関連する国内の大学、研究所、学会および出版社ならびに関連する研究者の方々等に対し、受賞にふさわしいと思われる図書の推薦をお願い致します。
- ・学識経験者からなる「大川出版賞審査委員会」において、推薦された候補の中から審査選定します。
- ・「大川出版賞審査委員会」は受賞候補となった図書を財団の役員会に推挙し、受賞対象の図書を最終決定し発表します。

## ■ 推薦手続

「大川出版賞候補図書推薦書」を事務局宛にご郵送ください。

「大川出版賞候補図書推薦書」はこちらからダウンロードして下さい。

→ [Wordデータ](#)

- ※A4サイズで必要事項の記載があれば、特に所定の様式によらなくとも結構です。
- ※出版社の方が自社の図書を自薦される場合は推薦書とあわせて該当の図書を1冊お送りいただければ幸いに存じます。
- ※推薦者の資格等について、特に制限はありません。
- ※リンク先に推薦書がございますのでプリントアウトしてご利用ください。
- ※電子メールでの受付は行なっておりません。

## ■ 推薦締切日

2010年6月18日(金)までにお送りいただきます様お願い致します。(必着)

## ■ 送付先

〒107-0062  
東京都港区南青山2-26-1  
CSK青山ビル  
財団法人 大川情報通信基金  
TEL:03-6438-4030 / FAX:03-6438-4031